

こちら危機管理課お天気相談所

～気象防災アドバイザーによるすぐに役立つ気象情報を月1で配信～

※気象防災アドバイザーとは「地元の気象に精通し、地方公共団体の防災対応を支援することができる人材」として国土交通大臣が委嘱した方です。



Yoshiaki Yano

雷だ～！！ 野外活動を中断しま～す！

今年4月、宮崎市にある高校のサッカーグラウンドで落雷があり、ピッチサイドで練習試合のウォーミングアップしていた高校生18人が怪我を負い、救急搬送されました。そのうち2人は重症で、1人は意識不明と報じられています。他校からの参加もあり、グラウンドには100人以上がいたそうです。

落雷が発生しやすくなった際には、野外での活動やイベントを中断・中止する勇気ある判断が必要です。雷のリスク判断を自分の五感だけで判断するのは限界があり、誤った判断や行動につながる可能性があります。

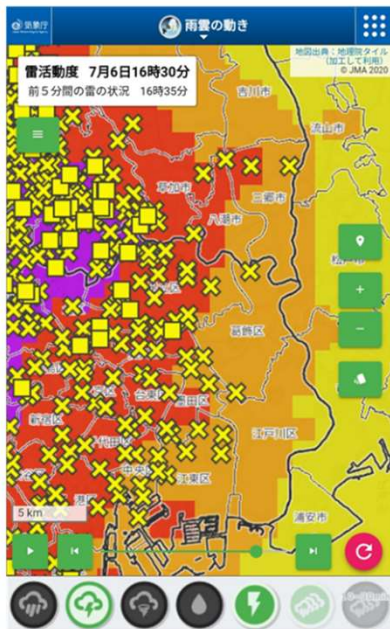
では、具体的にどのようにして落雷の発生を判断すればよいのでしょうか。

まず、テレビなどで“大気の状態が(非常に)不安定”というキーワード発せられた場合、雷注意報が発表された場合には、発達した雷雲(積乱雲)が発生し、落雷の可能性があることを念頭に置きましょう。雷注意報は、雷による被害が発生すると予想される数時間前に発表されます。

その上で、ぜひご活用していただきたいのは、気象庁のサイト「雨雲の動き」にある「雷ナウキャスト」です。このサイトでは、雨雲の広がりや強さを把握するためにご利用なさっている方々も多く

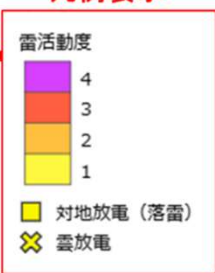
いらっしゃいますが、雷の活動度や予測もご覧いただけます。左のQRコードをご利用ください。

雷ナウキャスト



10分毎に更新
格子間隔 1km
60分先までの
予測あり

凡例表示



雷活動度を表示

雨雲の動きを表示

雷活動度に前5分間の雷の状況を重ねることができる

雷ナウキャスト

活動度	雷の状況		屋外での対応
4	激しい雷	落雷が多数発生している	落雷の危険があるため、建物や車の中へ移動するなど、安全確保に努める
3	やや激しい雷	落雷がある	屋内にいる人は外出を控える
2	雷あり	電光が見えたり雷鳴が聞こえる 落雷の可能性が高くなっている	今後の雷ナウキャストや空の状況に注意する
1	雷の可能性あり	現在、雷は発生していないが、今後落雷の可能性はある	

雷ナウキャストでは、10分毎に雷の発生状況と1時間先までの予測が更新されます。活動度1の領域では、およそ1時間以内に雷が発生する可能性があるため、これを考慮した判断と行動が必要です。避難などに時間がかかる場合は、この段階から早めの対応を心掛けましょう。活動度2～4では雷雲(積乱雲)が発生しており、いつ落雷があってもおかしくない状況です。この領域が近づき入るようであれば、直ちに建物の中など安全な場所に避難することが必要です。少年少女のサッカー・野球などの野外活動や、来客屋外施設においては、保護者・管理者が常に雷活動度を把握し、活動度2に入るとなれば、躊躇なく活動などを中止し、速やかな避難をお願いします。

雷が発生しているとき、ラジオなどを聞いていると「バリバリ」とか「ザザ」という雑音が入るこ

とがあります。これは雷が発する電磁波によるもので、この電磁波を全国 30 か所の検知局で捉えたデータを解析することで、雷の発生位置を知ることができます。雷ナウキャストには過去5分以内に観測された雷が示されています。

雷は大きく分けて、災害に直接結び付く対地放電（雷雲と大地の間の放電で落雷ともいい、雷ナウキャストでは■で表示）と、雲放電（雷雲の中や雲と雲の間で起きる放電、✕で表示）があります。これらは、雷が発する電磁波の周波数やパルスの形状の特徴などが異なることから、区別できます。

雷活動度の分布については、向こう1時間先までの予測がありますが、途中で新たに発生する雷雲や雷は予測できないことに注意が必要です。

雷は、雷雲のあるところでランダムに落ちますが、近くに高い建物などがあると、その上層部に落ちることが多いようです。周囲に高いものがなく、自分が突出していると感じられる場所、例えばグラウンドやゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜、山頂や尾根などの開けた場所は危険です。関東地方では、これから秋までの季節、落雷の回数が多くなります。周囲の空の状況に注意を払い、雷鳴が聞こえたり電光が見えたりして、雷の接近に気付いたときや、雷ナウキャストの活動度 2~4 が予想されている場合には、速やかに安全な場所に避難してください。

なお、雷によって屋外での活動やイベントを中断などした場合は、雷ナウキャストの予測を活用していただくと共に、“雷鳴が 30 分間聞こえない”ことを再開の目安としてください。



夜の落雷
(対地放電)

問い合わせ先 危機管理課計画係 電話 3993

令和6年7月9日
危機管理課発行